

一般質問通告書要旨

清新クラブ 5 番議員 高阪康彦

(2 問目) Re: 土曜開庁は考えられないか

昨年 1 2 月議会でこの質問をしています。質問の要旨は、働く主婦が増え、公的な書類の提出、認可などに、役所に出かけなければならない場合、休暇が取れば良いのだが、職場によっては休暇の取りづらいところもあります。無理に欠勤をすれば、職場環境が悪くなります。もし土曜日に半日でも開庁していれば、余裕を持って仕事に専念出来るし、会社にも迷惑が掛かりません。こう云った人の為に、土曜開庁は考えられないか。そして、役場のサービスの考え方を述べ、サービス機関の最たるものそれは役場と申し上げました。

町からの答弁として、土曜開庁を行うには、行政改革により人員削減に取り組んでいるため、土曜出勤をした場合、平日に代休を与えることになり、事務に影響が出ること、開庁に必要な経費などの費用対効果に問題がある。という答弁を戴きました。

この答弁は、現状は土曜開庁は難しいという事だと思います。本当にそうだろうか。現実に土曜開庁を行っている自治体はいくつもあります。具体的には名古屋市、安城市、高浜市、清須市、吉良町などですが、そう云った自治体は蟹江町と何処が違うのだろう。と思い、市ではなく、同じ町で土曜開庁を行っている、幡豆郡吉良町に出かけ、土曜開庁に至った経緯、その内容、実績、住民の反応、今後の課題などを勉強して来ました。内容をお話して蟹江町はどうなのか、考えてみたいと思います。

吉良町は人口約 23,000 人、面積 35.98Km²の町で、任侠で名高い吉良の仁吉、「忠臣蔵」で悪人にされた悲運の名君吉良上野介公、「人生劇場」の著者尾崎士郎を生んだ町であり、2 年前、総務委員会で給食センターを見学した町でもあります。

先ず、吉良町が土曜開庁に至った経緯ですが、土曜開庁をする前は、金曜日は午後 7 時まで、役所を開いていたとの事です。ただ 7 時という時間は中途半端な事もあり、行財政改革で、土曜日に半日開庁した方が効率的だということで始まったそうです。

内容、実績は資料を戴きました。それによりますと、平成 10 年から土曜開庁は始まっています。住民課では、窓口証明処理として、(内容の読み上げ)を行っています。平成 20 年度の実績は、50 日開庁して、948 件の処理をしています。1 日平均約 19 件の処理をしています。これは日によって忙しい日もあり、暇な日もあるそうです。又、件数イコール来庁人数ではありません。(税務課では) 話をする。

ここで先ずお尋ねをしますが、この吉良町土曜窓口証明処理状況の表をみて感じた素直な感想をお聞かせ下さい。

次に実際の実務の状況ですが、吉良町では、住民課の戸籍・住民票係の6名の中から、2名が土曜日に半日出勤し、代休として、なるべく暇だと思える水曜日、木曜日に、半休の代休を取っているとのことでした。当然同じ日に二人はとれません。現場としては、一人欠けても、忙しい時は大変で、臨時職員を要求しているがなかなか認めて貰えないとおっしゃっていました。

そこで、当町の人員配置。住民課は何名いるか。行政改革で減員となっているのか、職員数の推移をお伺いします。

次に、窓口の業務は、主には、印鑑証明、住民票の写し、戸籍謄抄本、などです。これらの事務が取り扱える銀行のATMのような機械があると教えて戴きました。人員配置が難しければ機械の設置と云う方法もあります。

そこで伺いますが、考える対象とならないのか。お尋ねをします。

次に土曜開庁に対する吉良町住民の反応ですが、総じて好意的であり、続けて欲しいと思われている方が大半だそうです。驚いたのはこんなに長く続けているのに、まだ広報不足で土曜開庁を知らない方が多数みえる。とも聞きました。又、幡豆郡には吉良町の他に一色町、幡豆町がありますが、一色町では、土曜開庁を午前8:30~0.15に行っています。加えて金曜も窓口事務として午後5:15~7:00まで行っています。幡豆町は金曜延長窓口として、午後5:00~7:00まで行っています。この幡豆3町は23年3月31日までに、西尾市に編入合併を目指しているとの事でした。因みに、一色町は人口約27000人、幡豆町は約13000人の町です。

今後の課題としては、やはり収納事務も一緒に出来ると、より充実するのではないか。あとはセキュリティの問題と冷暖房の問題が考えられる。との事でした。具体的には

最後の私の意見としてですが、

行財政改革は、重要な事であり、当然、施策には費用対効果を求めなければなりません。しかし、住民のサービス機関である役所の場合、全てにこれを求める事は出来ません。赤字の幅も考えなければなりません。それを承知した上、住民の為には、実行しなければならない施策はあると思います。土曜開庁がそれだとは申しあげませんが、土曜開庁はフルに開いても年間50日、それも半日、どれぐらいの費用がかかるのでしょうか。私は費用対効果を云うならば、住民に、役場は土曜も開いている。休日を返上して職員さんが頑張っている。ご苦労さんだなあ。これも住民の事を思ってだなあと。そう思って戴く事が重要でその精神的効果は大きいと思います。特に、現在はそういう事が求められている時代ではないでしょうか。

吉良町の方からは、土曜開庁を始めるには、最終的にはトップの判断・決断が大きい、と、お聞きをしました。町長のお考えを伺い質問を終わります。